

美濃加茂市 市民企画講座 講師 募集

令和4年度後期募集要項

市民企画講座とは？

自らの経験や技術、知識を地域に生かし、地域の皆さんの生涯学習活動を応援していただくとともに、学びの輪を地域に広げる活動です。企画いただきました講座は、美濃加茂定住自立圏応援生涯学習誌『学びのとびら』と『学びのとびらホームページ』に掲載し、多くの方の新しい学びのきっかけとしていただきます。

運営の主体

市民企画講座は、市民の自発的な生涯学習活動を支援するものです。講座の主催者は、講師自身となります。

テーマ制

現在市民企画講座は、「テーマ」を設定しています。講師の皆様には、テーマに沿った内容の講座を企画し応募いただきます。

開講スケジュール

募集	募集期間：令和4年5月1日～5月31日17時 提出書類：美濃加茂市市民企画講座申請書 提出方法：①窓口 ②メール ③郵送 のいずれかで提出
審査 及び 決定	いただいた申請書をもとに6月中旬決定 ※応募多数の場合は、初めての方を優先し、他は抽選といたします。
受講生 募集	9月中旬から各講座開始の1週間前まで（予定） ※講座開講には原則5人以上の受講生が必要です。
講座 開始	開講期間：令和4年10月3日～令和5年3月3日 （全8回まで）

お問合せ先

〒505-0041 美濃加茂市太田町 3425-1（美濃加茂市生涯学習センター）
美濃加茂市市民協働部 ひとつくり課生涯学習係
TEL 0574-25-4141（直通）
MAIL manabi-c@city.minokamo.lg.jp

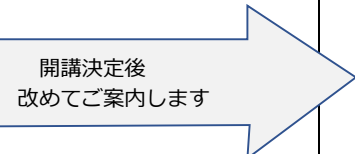
令和4年度後期
募集テーマ

まずは
『足元』から

市民企画講座募集要項

<p>テーマ</p>	<p>講師の皆様には、テーマに沿った内容の講座を企画し応募いただきます。</p> <p>「まずは『足元』から」</p> <p>まわりを見ると、少しずつ日常に戻ろうと動き始めています。ですが、いきなり走り出すと息切れたり、つまずいてしまいます。まずは足元や足腰、基礎をしっかりと鍛えて、新しい学びのスタートを切りましょう。</p>																								
<p>開講期間</p>	<p>令和4年10月3日（月） ～ 令和5年3月3日（金）</p> <p>※新型コロナウイルスの感染流行状況によって、講座を延期もしくは中止することがございます。</p>																								
<p>時間</p>	<p>1回の講座は1時間～2時間程度とし、次のいずれかの時間帯のなかで設定</p> <table border="1" data-bbox="336 678 970 831"> <tr> <td>① 午前の講座</td> <td>9：30～12：00</td> </tr> <tr> <td>② 午後の講座</td> <td>13：30～16：30</td> </tr> <tr> <td>③ 夜間の講座</td> <td>18：00～21：30</td> </tr> </table> <p>※感染症対策として、施設の閉館時間を短縮する場合、講座の時間変更にご協力いただく場合があります。</p>	① 午前の講座	9：30～12：00	② 午後の講座	13：30～16：30	③ 夜間の講座	18：00～21：30																		
① 午前の講座	9：30～12：00																								
② 午後の講座	13：30～16：30																								
③ 夜間の講座	18：00～21：30																								
<p>講座内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自身の知識や技術、趣味を活かしたものであること（教養・芸術・レクリエーションなど） ・「初めての方」を想定した講座であること ・講師はできる限り、『足元』『足』『基礎』『土台』に関する講座を企画すること <p>【ただし、以下に該当する講座は実施できません】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 施設又は付属設備を汚したり破損したりする恐れのあるもの ② 講座の内容が公の秩序を乱し、又は善良な風俗に反するもの ③ 特定の物品の販売及びあっせん、特定の企業等の利益に資する活動など、営利活動を目的とするもの及び、これらと類するもの ④ 特定の政党の利益に資する活動等、政治活動を目的とするもの ⑤ 特定の宗教の宣伝、布教及び支持を目的とするもの ⑥ 感染症対策（別記のとおり）が困難と思われるもの ⑦ ①～⑥以外で、市民を対象とする講座として望ましくないもの 																								
<p>回数</p>	<p>1回 ～ 最大8回</p>																								
<p>応募資格</p>	<p>満18歳以上の個人 ※市内在住在勤不問</p>																								
<p>募集数</p>	<p>30講座 ※応募多数の場合：①初めての講師を優先 ②残りの講座を抽選にて選出</p>																								
<p>会場と定員</p>	<p>○美濃加茂市生涯学習センター</p> <table border="1" data-bbox="336 1742 1369 2056"> <thead> <tr> <th>部屋の種類</th> <th>講座定員</th> <th>設備</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>研修室</td> <td>20名以下</td> <td>机15 椅子30</td> <td>土足</td> </tr> <tr> <td>学習室</td> <td>10名以下</td> <td>机9 椅子12</td> <td>土足</td> </tr> <tr> <td>視聴覚室</td> <td>15名以下</td> <td>机10 椅子20</td> <td>楽器の使用可、土足</td> </tr> <tr> <td>和室</td> <td>10名以下</td> <td>座卓・座椅子あり</td> <td>こどもと一緒に講座の場合、9組まで</td> </tr> <tr> <td>技術学習室</td> <td>10名以下</td> <td>机9 椅子12 水場あり</td> <td>土足</td> </tr> </tbody> </table> <p>※講座定員は、各施設の利用定員とは異なります。</p> <p>※各施設に更衣室、託児所はございません。</p>	部屋の種類	講座定員	設備	備考	研修室	20名以下	机15 椅子30	土足	学習室	10名以下	机9 椅子12	土足	視聴覚室	15名以下	机10 椅子20	楽器の使用可、土足	和室	10名以下	座卓・座椅子あり	こどもと一緒に講座の場合、9組まで	技術学習室	10名以下	机9 椅子12 水場あり	土足
部屋の種類	講座定員	設備	備考																						
研修室	20名以下	机15 椅子30	土足																						
学習室	10名以下	机9 椅子12	土足																						
視聴覚室	15名以下	机10 椅子20	楽器の使用可、土足																						
和室	10名以下	座卓・座椅子あり	こどもと一緒に講座の場合、9組まで																						
技術学習室	10名以下	机9 椅子12 水場あり	土足																						

会場と定員	○美濃加茂市文化会館			
	部屋の種類	講座定員	設備	備考
	和室	10名以下	座卓・座椅子あり	こどもと一緒に講座の場合、8組まで
	<p>※講座定員は、各施設の利用定員とは異なります。</p> <p>※各施設に更衣室、託児所はございません。</p>			
材料費	開講初日に、受講者が直接講師に支払い			
講師謝礼	<ul style="list-style-type: none"> ・講座1回あたり：講座参加者数×500円（最大5,000円） ・支払いは月ごとにまとめ、翌月20日頃に指定口座へ振込みます。 ・課税対象のため、上記金額から源泉徴収所得税を引いた額で振り込みます。 			
感染症対策	<p>新型コロナウイルス感染対策として、以下の事項を徹底してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① お互いの距離が最低1メートル以上離れた状態を維持すること ② 部屋の換気を十分に行うこと ③ 受講者及び講師はマスク着用等飛沫が飛ばないようにすること (施設内はマスク着用をお願いしております。) ④ 講座開始前には手指消毒を行うこと ⑤ 講座中もこまめな手洗いを推奨すること ⑥ 講座中または開始前後の水分補給以外の飲食はしないこと (料理教室の場合、教室内で会食せず、出来上がったものは各自持ち帰ること。) ⑦ 講座終了後は、使用した机やイス、備品を消毒すること (消毒用品は生涯学習センターで用意します。) ⑧ 講師自身の体調が優れないと感じた場合、無理せず講座を休講すること <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>各生涯学習施設では、感染症対策を実施中です。 皆様の健康を守るためご協力をお願いいたします。</p> </div>			
講座運営	<p>【開講前・準備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講座の企画と進行、教材の準備は、講師が責任を持って行ってください。 ・受講生募集と受付は市が行います。 ・原則5人以上の申し込みがあった講座が開講できます。 ・講座受講料をお支払いするため、事前にマイナンバーやお振込み口座の登録をいたしますので、ご協力をお願いします。 <p>【開講】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開始30分前までには部屋を開け、講座の準備をお願いします。 ・部屋の鍵の取り扱いは必ず講師が行ってください。 ・受講生の出欠は、各講師に管理していただきます。 <p>【講座終了後】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場の準備、片づけは受講生と協力して行ってください。 ・各回終了後に「報告書」の記入をお願いしております。 			



申請書記入例

1 講座情報（生涯学習情報誌、ホームページなどで公開する情報）

① 講座名 (タイトル)	韓国語基礎レッスン										
② 講師名 (20字以内)	ミノ カモコ (雅号・資格記載可)										
③ 講座内容 紹介文 (70字 以内)	ハン グル の 仕 組 み か ら 学 び ま す 。 目 標 は 韓 国 語 で 料 理 の 注 文 が 出 来 る ! で す 。 記 号 に み え る 文 字 も コ ツ を つ か め ば す ぐ 読 め ま す 。 楽 し く 学 び ま し ょ う !										
④ 対象者	① どなたでも ② その他 ()					⑤ 定員	10人				
⑥ 受講料	⑧ 一回 500円 ・ 左記以外るとき _____ 円					⑦ 材料費	(全回分) 800円				
⑧ 持ち物	なし ・ ⑨ (筆記用具)										
⑨ こどもの同伴	可 ・ ⑩ (不可) ・ 条件付きで可 (条件:)										

2 講座開講調整のための情報

希望時期	⑩ 日にちの希望 (8回以内) ※開催可能期間: 月 日 ~ 月 日									
	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回		
	第1希望	10/12	10/19	10/26	11/2	11/9	11/16	11/30	12/7	/
第2希望	10/26	11/2	11/9	11/16	11/30	12/7	12/14	12/21	/	/
⑪ 時間と 曜日の希望	() 曜日 午前・午後 6時30分～ 午前・午後 8時00分									
⑫ 会場 (1か所○)	研修室 (20人以内)	学習室 (10人以内)	視聴覚室 (15人以内)	和室 (20人以内)	技術学習室 (水場・12人以内)	※その他具体的な部屋希望 (あれば)				
⑬ 備品 (希望あれば)	延長コード _____ 個 ・ ⑭ ホワイトボード (ペジ) _____ ・ プロジェクター ・ スクリーン そのほか (_____ 生徒の名札)									

【裏面あり】

3 講座計画書

回数	テーマ・目標 など	回数	テーマ・目標 など
1	ハングル文字の仕組みを知ろう① (母音と子音の組み合わせ)	6	韓国語で話そう① 自分の気持ちを伝えよう
2	ハングル文字の仕組みを知ろう② (母音と子音の組み合わせ)	7	韓国語で話そう② 自分の気持ちを伝えよう
3	数字を知ろう ハングルを発音しよう	8	家でも韓国語を楽しもう 韓国料理の名前を知ろう
4	文法を知る 韓国語の文を組み立てよう	9	
5	韓国語であいさつしよう 名前を言おう	10	
備考	※講座開催にあたって配慮を希望する事項があればご記入ください 発音の練習等をしますが、受講者は必ずマスクをします。講師はフェイスシールドを します。		

講座開講のポイント

① 受講対象を設定する

講座を企画する際には、対象（年齢、難易度など）をイメージして企画しましょう。

開催時期、時間も参加対象者に合わせて設定しましょう。

② 講座の名称

講座名は、参加したくなるように以下のポイントに留意しましょう。

- 1) 親近性 → 分かりやすい単語での講座名
- 2) 具体性 → 講座名だけで何をやるかが分かるもの
- 3) メリット → 良い点が具体的に見えるもの

③ 講座の目標をつくる

参加者を主軸にして、「何のためにこの講座を行うのか」を明確にしましょう。

④ 学習の流れ

講座の組み立ては以下の流れを意識しましょう。

- 1) 導入 → 興味や意欲を引き出す導入・参加者同士の交流
- 2) 展開 → 講座の本筋
- 3) まとめ → 理解を深める振り返り、理解を広げる共有

募集テーマに沿った講座を企画ください。

① 講座名② 講師名③ 講座内容紹介文

読んだ人が受講したくなるかを決める一番のポイントになります。字数内で講座の特徴が伝わるよう工夫してください。

⑤ 定員

募集要項に記載のある講座定員を超えないよう注意ください。

⑩ 日にちの希望⑪ 曜日と時間の希望

『毎週水曜日』や『第1・第3火曜日』などなるべく固定してください。受講者の予定が立てやすくなります。

⑬ 備品

必要な備品等は、原則講師で用意していただきますが、施設で所有する備品を希望する場合は貸し出しできます。その場合の運搬、設置等は講師でお願いします。